

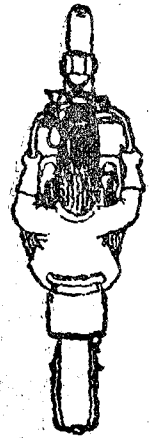
通信

東京だより 田中生

$$\begin{array}{r} 120 \\ \times 40 \\ \hline 4800 \\ \times 2 \\ \hline 2400 \\ \hline 10800 \end{array}$$
 一頁 = 1,080 字

肅啓。陽春の候と相成枯れ果てたものと思はれし燒野原の樹木も新緑を襲ひ候は、復興の氣分も懷はれて何となく氣強に感じ申候、今日よりは所謂大正十三年度に入り各種の新規事業も實行さるゝのが普通に有之候得共、議會解散の爲豫算成立に至らざりしを以て、前年度豫算を實行するより外に途無之、爲に新規事業として觀るべきものなく、殊に道路改良費は屢々報導申上候通り、前年度に於て著しく削減せられ候爲め本年度に於ては三百七十五萬圓を支出するに過ぎずして、當局の説明に依れば既に補助の契約を爲したるものに對し既約額を支出するにも尙困難なる趣に有之、心細きこと此上なく候、之を港灣改良費千百六十七萬圓河川改良費國庫負擔二千萬圓に對照するときは甚敷徑庭有之候、想ふに港灣改良

の效果は船舶業者又は貿易業者等の一部特定者の利害に著しく反映するを以て、之が事業の成ると否らざるとは私益の問題に販着する點不尠、爲に民間業者が自發的に極力事業の促進に力め候爲従つて政府を動かすことの大なるもの有之、河川の改良に關しても同一にして其の效果は一部沿川住民の利害に反映する著しきものあるを以て、利害關係者の聲は克く政府を動かすに至り、従つて政府豫算の成立も容易なる理に有之候得共、道路の改良に至つては之を利用する者が一般的にして改良の效果は一部特定人に著しき利益を與へざるが爲に、改良の聲も實利的に無之、政府を動かすに餘り熱の薄き嫌有之爲に政府は道路改良費の支出を惜むに非ざるやの感有之候、政治の要諦は固より民意を容るゝに在りとするも、一部特定者の利害に立脚しての民意を容るゝが如きは大に考慮を要する所に有之、純理論を以て事業の取捨選擇を爲すに方



りては事業の效果と、其の效果の及ぶ範圍を比較して其の異なるものゝ事業に着手するを當然と致すべく、此點より觀るときは一部特定者に對する利益は著しからざるも一般人の利益を受くる道路改良事業に對し政府は民意を聽く迄もなく自ら進て事業費を支出すべきものなるに拘はらず、其の實際は叙上の如く反對の現象を示し、帝國産業の伸展せざるも無理からざる義と存候

近時小運送の改善方法に付朝野識者間に於て論議せらるゝこと、相成候は、遲蒔きながら喜ぶべき現象に有之、鐵道省内に小運送改善調査委員會を設け主要都市に於ける小運送賃の低下を圖ることを研究し、一方私設に係る帝國鐵道協會に於ても同様小運送制度調査委員會を設け現時に於ける小運送制度を審査し、道路橋梁の現状と之に對する改良計畫を調査し、道路を利用する荷車、荷馬車、自動車に付其の所在市町村別に積載能力を調査して鐵道貨物の吞吐方法を研究することとに相成候、小運送賃の高きは從來よりも批難されたる所にして東京大阪間に於ける鐵道運賃よりも其の前後に於ける小運送賃が高くして之が爲鐵道に於ける賃率政策を打破するの結果を生じ、之を救濟するが爲には固より小運送政策に關する政府の方針徹貫せざるにも依るべしと雖も、主として小運

送の任に當るべき荷馬車、自動車が通行すべき道路そのものが劣惡にして折角の高速度車輛車も、その機能を發揮する能はざるに基因するが故に道路を改良して其の過根を艾除するの必要あるは吾人の夙に唱導したる處に有之、世人が今日之を痛感するに至りたるは當然に有之候得共、是等の調査會若は委員會等の類は設立當初は大看板を掲ぐるも其の終末は、文書上に於て實行不可能の理想を宣言するか又は有耶無耶の裡に終了を告ぐるが常例にして餘り此種會合に多きを望むは無理ならむも、委員諸氏は誠意と熱心を以て相當の意見を樹立し、國民經濟生活に寄與せられむことを、希望する次第に御座候

帝國の經濟界をして振興せしむるには如何なる政策を採るべきやは歴代内閣が最も苦心を費したる處に有之候得共、常に一時的に流れ其の結末は龍頭蛇尾に終り候は遺憾とする處に有之候處、清浦内閣は此重大問題を解決すべく、民間實業家の重鎮を網羅したる、帝國經濟會議を設くることに相成、組閣當初の宣言を實行せむとするに在るものゝ如く、吾人は双手を舉げて歡迎する處に御座候得共、我國經濟界をして今日の日如くならしめたる主因は、今に始まりしものに無之候に付、之が實行は經濟界の根本的立直しを必要とすべく、之に

手を觸れずして、假令金融、貿易、農業、工業、社會、拓殖、交通等の各方面に亘りて審議するも遂に効果を收むる能はざる義と被存候、固より議事進行の爲には部門を設け専門大家の意見を徴し研究審議するの必要あること勿論に候得共、其の専門家たるや自己の利害を基礎としての意見を持するに止るのみならず、各部門に屬する事項は各利害相反するものありて、一部が事業の發達を期するが爲に之を助長せむとするも、他の部に於て其の事業を抑制せむとするあらば遂に多數決に因つて解決するの外なきに至り眞理を補促すること困難なるべく、又假令會議が意見を確定するも政府が之を實行するの財力を有せざるに於ては、一片の意見に止るべくして遂に會議設置の目的を失ふこと、可相成候に付困難なること、は存候得共此際根本的大計畫を樹立してその部門に屬する枝葉の問題に關しては根本問題の解決を俟て調査審議するを緊急事と存候

本會議の設置に伴ふて、從來存したる各種會議が廢止せらる、風評有之候、前述の通り經濟立國の根本政策を調査審議する經濟會議とせば其の部門に屬する事項は各種會議に委ぬるも經濟會議が部門に分れて調査審議すると異なる所なく餘り行政整理と言ふには大袈裟の感有之候、之が爲に道路會議も

亦廢止せらるゝやに承り候、果して然りとせば我國路政の爲寔に慨嘆の至に不堪候。道路會議設置の動機は深き理由を有するものにして、道路法を制定するに方り、道路を以て國の營造物と爲したるに拘はらず其の費用は公共團體に於て負擔すべきものと爲したるが爲に、衆議院に於て異論を生じ結局政府提出の原案には協賛を與ふるも、道路の如き路線の認定に伴ひ、巨額の費用を要するものに在りては、其の費用負擔團體の財政状態を顧慮するに非ざれば圓滿なる路政の執行を期し難きが故に、國道に付ては鐵道會議と同一の趣旨に依る道路會議を設けて重要な道路行政は之に諮問を爲し、府縣道以下の道路に關しても亦費用を負擔する關係公共團體の議會に諮問したる上措置すべき希望を附したるが爲政府も其の意のある處を尊重し道路會議の諮問を経べき事項を規定したるものにして、道路會議の存在は道路法の存在と同一運命を有するものと可申、各種の會議が各省間に於ける事務上の連絡を圖るものと其の趣を異にし政治的意味を有するものに有之、又此會議が從來爲したる成績に徴するも我國近時の道路政策は全く本會議の賜と言ふべく、之を廢止するが如きは萬無之こと、存じ本通信の杞憂に過ぎざりしこと、相成候はん事を祈り是にて擱筆致候

敬具